

甲南だより

平成 31 年 2 月 22 日発行

Vol. 15



春

にむけて

立春が過ぎ、春待ちの心が芽吹く季節
寒さ染入る冬も遠ざかり、散策途中、早々と春の便り
に出逢うと心なしかうれしく感じる方もいらっしやるの
ではないでしょうか。

今年には平成から新たな元号へと変わる年。

世の中の動きにも変化が生まれそうです。

大阪での万博開催が決定し、まもなく、新天皇の即位、
ラグビーワールドカップ、二〇二〇年には東京オリンピ
ックなど大きなイベントも開催され、日本の歴史に新た
な出来事が加わります。

当ホーム地域でも、新元号奉祝行事として五月一日
(祝)に阪神間の四十五台のだんじりが集結し、地区巡
行します。また前日の夜には、各地区にて「ちょうちん
行列」で平成への別れを惜しむ催しもあり、今までにな
い迫力と華やかさでお祝いが行われます。

移りゆく時代の変容

皆様が歩まれた「平成」はいかがでしたでしょうか。
それぞれに合うものが訪れ、つながり縁となる。
自身の道を定め、たおやかに歩めることを願いつつ、
新たな時代の幕開けです。



お抹茶と季節の和菓子



先月の雪がちらつく^{なごみあん}昼下がり、お抹茶と季節の
和菓子を楽しむ会「和庵」を開催いたしました。

蠟梅、落の臺、乙女椿の三種からお好みの上生菓子
と器を選んで頂き、スタッフが点てたお抹茶で一服。
ほっと一息した後は、お点前の体験もして頂き、お茶
に纏わる思い出話に花を咲かせました。



大阪城公園 梅林



撮影：ご入居者様

10周年記念コンサート



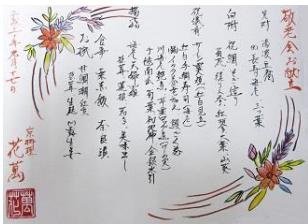
昨年の六月にグランドビュー甲南は、設立十周年を迎えました。ご支援下さったご入居者様、ご家族様、地域の皆様へ感謝の気持ちを込めて、十周年記念コンサートを開催いたしました。

秋の作品展

秋の作品展では、ロビーフロアに、ご入居者様の真心のこもったお手製の作品を展示させて頂きました。



敬老会



秋晴れの佳き日に、敬老の日を祝して、夕食は皆様とご一緒に、支配人、副支配人もお祝い膳を頂きました。皆様のご健康を心より祈念いたします。

鯉の薫焼き

屋上テラスにて、京料理花萬料理長による鯉の薫焼き。築地直送の鯉を目の前でさばき、炭火で薫が燃え上がる炎は豪快！鯉のたたき、鮎の天ぷらに豆ごはんなど、ボリューム満点！旬な食材を堪能しました。



お花見

春のお花見日和、桜満開の王子動物園に。家族で昔に行った動物園は、懐かしくて胸が躍りました。



本山だんじりパレード

地車の練り廻しの後、10台程の地車が円弧状に並びました。順番に大きく舞う姿は迫力満点！皆で応援しながらパレードを見物しました。



秋

春

冬

夏

クリスマス会



クリスマスランチとともに、女声アンサンブル PETIT A PETIT によるミニコンサート。後方では実演でステークが振舞われました。

恒例のスタッフの変装ダンスで締め括られました。

餅つき



屋上テラスでは、男性のご入居者様が力いっぱい杵を振り上げ餅をつき、館内では女性のご入居者様が手慣れた手つきで丸餅と鏡餅を。レストラン京料理花萬特製のぜんざいで温まりました。

豆まき

「鬼は～外！福は～内！」と皆様の元気な声と豆まきで、鬼を追い払い福を呼びこみました。



歌の会

夏にちなんだ唱歌や童謡を介護スタッフのピアノ伴奏で合唱したあとは、50年代・60年代・70年代の思い出の歌謡曲を、ご入居者の皆様を選んで頂き、一緒に歌いました。



芦屋花火大会鑑賞

屋上から眼下に花火を観ながら、飲み物を片手に花火見物。フルーツやオードブルなどを頂きながら、夏を感じるひと時でした。



梅サークル



福井産の大量の梅から、美味しい梅干し、梅酒、梅シロップを作りました。ご協力下さったご入居者様は慣れた手つきで今年もいい仕上がりとなりました。



ご入居者様の投稿欄

そよ風

グランドビュー展望の

万葉集名歌へのいざない

ご入居者 正田様

春柳葛城山はるやなぎ かつらぎやまに立つ雲の

立ちても居ても妹いもをしぞ思ふ

大阪湾の対岸にそびえている金剛山こんごうざん（標高一二二五米）の東に並んでいるのが葛城山かつらぎやま（標高九六〇米）。

この歌の作者は何処から見ているのだろうか。立っていても座っていても妻を恋い思う男性の切ない心情を、葛城山かつらぎやまにしきりに湧き立つ雲になぞらえています。万葉時代の人々にとっては、この葛城山かつらぎやまも常の生活意識の中に組み込まれていたのでしょうか。

初句はるやなぎの春柳は枕詞で意味をもちませんが、言葉のイメージから春の青々とした山容を連想させ、何とも明朗で鷹揚な雰囲気をもつ恋歌として心ひかれます。

掲載の一首は万葉集卷十一・二四五三番

詠み人しらずの歌。



ととやみち



ご入居者 石井様

グランドビュー甲南の東を小川が流れています。これに沿って登る山道ととやみちを「魚屋道」と云い、古くから親しまれてきました。深江の浜でとれた魚を六甲山の裏にある温泉宿に届けるにはこの道が早かったからです。しかしその間には色々苦労・事情もあったと聞きます。これらを調べるべく先日深江へ行ってきました。

阪神電鉄「深江駅」の南南東五十米程の位置に大日靈女神社の朱塗の社殿が見えてきます。社殿を囲う石柱の中に一際大きく「魚屋道」と彫り込まれた石柱が立ち、その傍に魚屋路の歴史を書き込まれた掲示板が立てられています。その一部をここに御紹介致します。

「魚屋道は江戸初期から灘地方と有馬を結ぶ東六甲最古の山越え交通路で、当時の絵地図では、森から山に登り、蛙岩、山の神、風吹岩、東お多福山、本庄橋、一軒茶屋、射場山山腹、有馬のルートを通り、「六甲越え」と呼ばれていた。幕府が、灘から有馬への正規の街道を西宮、宝塚、船坂、有馬の線に定めた後も、遠まわりを嫌った人々はこの道を利用した。」（以下、略）

文 田辺真人

設置 昭和五十七年十月 深江財産区



ご入居者 杉山様



皆既月蝕 (2018.1.31)

少し前の本誌に「海の見える街」なる小文を書かせて頂いた。その終わりの部分に「ホームは天空の宇宙ショーを楽しむには絶好至便の場所」と述べた。あれから数か月、ご存知のように次々と自然界のショーが展開され私達を楽しませてくれた。一月三十一日夜の見事としかいう他のない感動的な赤色皆既月蝕、七月三十一日夜の火星の地球大接近である。何れも良い天候に恵まれて自室ベランダから目視ではっきりと確認され、いいよりのない感銘を受けた。日頃宇宙にはあまり関心のない方でも驚かれたであろう。

繰り返すまでもなく私は一介の老医師で、愛好者とはいえず、まして天文学者でもない。しかし今回の現象に大きな感銘を受けた市民の一人である。元来人類は古代より天文学に詳しく、その成果は生活、信仰・農業等にまねく応用されてきたことが考古学等を通して知られている。世界を旅しても天文学に関連した多くの遺跡が認められ、そうした古代より磨かれた人知の素晴らしさには驚嘆の他はない。

一方科学が著しく進歩し、それらの大いなる成果を享受しつつある近代社会の中で、いま若い人達の間で宇宙への関心は極めて高いと聞く。嬉しいことである。それにしてもである。今後彼等の関心・研究心が自然科学の発展とともに、ぜひ世界平和の方向に資して欲しいと心より願う最近である。

神戸タータンを清盛さんに

ご入居者 徳田様

一八五八年神戸港は函館、神奈川、長崎、新潟などと共に開港しました。外国との交易により栄えた港町は数知れず、鎖国日本もこの頃から急激に近代化の波に乗り始めます。

開港一五〇年を祝って二〇一七年には県や市の主催で記念行事が数多く開催されました。「神戸外国人居留地研究会」でも中央区の相楽園会館で記念の全国集会を行いました。遠く長崎、横浜、函館などからも講師や聴講者がつめかけ、折からの相楽園名物の菊花展もあって、会員の私も楽しみました。

しかし今より約八〇〇年も昔、兵庫に港を開いた平清盛のことは神戸でも若い世代にはあまり知られていません。清盛は兵庫に港を築き宋との交易を盛んにし、日本に富をもたらそうと考えた先駆者でした。今のJR兵庫駅近くの「大輪田泊」おおわたのどまりに人工島を造成し貿易港にしようと計画しました。工事の成功を願って人を生きたまま海に沈める「人柱」の悪習を止めさせ、代わりに仏教の経典を記した石を海に投げ入れました。二年後に完成した「経ヶ島」きょうがしまは山からの土砂によって消滅し伝説の島となりました。大輪田泊は兵庫津となり、江戸時代に北前船の交易地として栄えました。長編叙事詩「平家物語」に出てくる平清盛は権力を操る悪者に描かれています。本当は先見の明ある政治家でもあったようです。

開港一五〇年と銘打って市場へ送り出された「神戸タータン」私もミィハー気分を買いました。海の青の美しいソフトなタッチ大変気に入りました。清盛さんにもあげたい気分です!!



トレーニングルーム リニューアル

介護予防と貯筋で Let's アンチエイジング！

昨年の設立十周年を機に、全身ストレッチが出来る機器が導入され、気軽に運動しやすくなりました。タオル体操や脚の体操、輪投げ、新しくバスケットボールゲームなど曜日別プログラムも行っていきます。

介護予防とは、いつまでも住みなれた地域で、いきいきはつらつと自分らしく暮らし続けるように、元気なうちから取り組む健康づくりのことで、また、要介護状態になっても、今まで通り機能が維持されるように取り組むことも介護予防です。頑張りましょう！！



スタッフ 通信



生活サービス
担当：長浜

私達の主な仕事は、生活サービスでご入居者様の居室内を、2人1組で掃除することです。大抵1人が掃除機と床拭きを、もう1人が台所や洗面所、トイレの水周りを掃除します。時間内であれば、窓拭き、ゴミ捨て、お風呂やベランダ、エアコンフィルターの清掃など、生活サービスの時にご希望を承っています。

そのほかには共用部分の廊下やテラスなども掃除しています。ご入居者様が少しでも気持ちよく過ごせるよう、お手伝いさせていただきます。

主人の転勤で神戸に来てから20年以上になり、人生の約半分は神戸です。子供達が大学生、高校生となり、毎日仕事と家事に追われつつも、時々フレッシュしながら楽しく過ごしています。

― 福生物語 ― 第二話 福生会の名前の由来

前回の通信では福生会創立者、中辻嘉台氏についてお話ししました。彼が法人の設立趣意書を書いているときに、床の間に飾ってあった書。



「福生積善」

福に生きて善を積む。長年の善行を積む努力と、先祖の善行の積み重ねあるいは周りの人たちの協力などがあって初めて幸福を得られる、幸福でなければ人様に奉仕など善い行いは出来ない、という二つの云われがあるそうです。終戦時、ポツダム宣言を受諾した内閣総理大臣である鈴木貫太郎氏が、中辻嘉台の父、嘉雄氏に贈った言葉です。鈴木貫太郎氏については皆様の方が詳しいと思うので省略し、中辻家と鈴木家の親交をご紹介します。

幕末期、鈴木貫太郎氏の父は泉州久世村にある関宿藩の飛び地一万石の領地の代官として赴任しました。江戸は元禄時代から続く旧家の本家にあたる中辻家は、その和泉関宿藩で、藩札（紙幣）を発行していました。徳川慶喜が大坂城に来て鳥羽伏見の戦いで敗走した騒動の中、堺市の旧市街地で天狗党の乱が起きました。その際に代官夫人が逃げ込んだところが中辻家であり、そのとき産気づいて生まれたのが鈴木貫太郎氏です。明治維新により代官所は廃止され、代官は千葉の本藩に帰任しましたが、それ以降も両家の親交は続きました。

昭和4年、鈴木貫太郎氏が侍従長に就任時、記念の石碑を建てました。書はその時、鈴木貫太郎氏から中辻嘉雄氏に贈られました。次回は福生会の歴史について。



<藩札>

グランドビュー甲南から居室のご案内



2LDK
64 m²



1LDK
47 m²



1LDK
63 m²

居室は3タイプあります。
ロビー階にはレストランがあり、
各居室のキッチンでお料理もして
頂けます。
お部屋のお風呂以外に、一階の
天然温泉もご利用ください。



<価格一例>

80歳プラン 1,980万円～

その他のご年齢別プランもございます。

グランドビュー甲南



※ただいま満室のため、待機登録を承っております。

費用等詳しいお問合せは ☎ **0120-092-294** までご連絡下さい。

グランドビュー甲南・ケアハウスこうべ甲南 合同見学会のお知らせ

介護付有料老人ホームとケアハウスを
同時にご案内します。

○昼食付見学会

3月21日(祝・木)・26日(火)

4月3日(水)・9日(火)・13日(土)

11時開始 13時頃終了(予定)

参加費用：500円(昼食代込み)

各開催日の3日前までに電話でお申込み下さい。

※送迎バスをご利用の方は、
10時45分にJR甲南山手駅
改札前にお越し下さい。



お問合せ・お申込みは ☎ **0120-092-294**

<ヨコのかぎ>

- ①〇〇〇なたたすまいだ。簡単に質素なこと
- ③化粧のひとつで、まつげにつける
- ⑥昔の時刻の名前。夜12時から2時間くらい
- ⑦フランスの児童文学。日本でもアニメやドラマで人気に
- ⑨注意しても〇〇耳を持たない
- ⑩ゆく年くる年・・・除夜にはこの音が響く
- ⑪佐渡に生息する有名な鳥
- ⑫化石にもある木。背が高くなり並木は美しい
- ⑮〇〇〇〇かなめの事を忘れるなんて
- ⑯美しい菩薩さま。右手を軽くほほに触れて
- ⑱部屋に採光・風通しのためにある開口部
- ⑲いつも駅伝の〇〇〇権争いはし烈だ!
- ⑳催し物などのオープニング、〇〇玉を割って祝う
- ㉑窓を英語で言うと



1		2		3	4	5
				6		
	7		8			
9			10		11	
	12	13		14		
15					16	17
			18		19	
20				21		

A
B
C
D

※正解は
グランドビュー甲南
のホームページ
「ホームだより」
をご覧ください。
又はお電話にて
お問合せ下さい。

- △
ハ
タ
テ
の
か
ぎ
▽
- ①この人が事件の〇〇をにぎる
 - ②台風や地震のために充分な〇〇〇を
 - ③店先に置かれる片手を上げた動物の置物
 - ④板などにすき間をつけた敷物
 - ⑤京都の有名な焼き物のひとつ
 - ⑦子育てに協力的かつ実践している男性のこと
 - ⑧長野県にある旧街道
 - ⑨神戸の北野から居留地に続く南北の道路
 - ⑬兵庫県北部の旧国名
 - ⑭意味ありげで含みのある様子
 - ⑮跡継ぎのこと。古い時代には〇〇〇を継ぐとか言う
 - ⑰昨年日本一になったプロ野球チームの監督

編集後記

季節は冬から春へ
枝葉が散り寒々と見えていた木々たちも
新芽を息吹き、春の陽気を誘います。

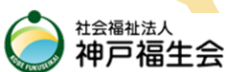
四季を通じ 自然がそつと
教えてくれるもの
私たちも少し抱きすぎた枝葉を
削ぎ落とし 春に向けて身軽になる
寒い冬を乗り越え
芽吹く枝葉の形は人それぞれ
あるがままに ありのままに
変化を好むも好まずも これもまた自由
自然と調和し 自分だけの
「いまここ」を生きる

平成という時代から、新たな時代への
幕開けです。心豊かに、個性輝く新年で
ありますように。



ホームページが新しくなりましたので、ご覧ください。
<https://www.grandview-konan.com/>

グランドビュー甲南 検索



〒658-0001 神戸市東灘区森北町6丁目1-3
社会福祉法人 神戸福生会
介護付有料老人ホーム グランドビュー甲南